



広報 なは 市民の友

第669号 毎月1回発行
2006年(平成18年)10月

10月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 光文堂印刷株

市の人口と世帯	
※()内は外国人 2006(平成18)年8月末現在	
総人口	316,028(1,914)
男	152,717(997)
女	163,311(917)
世帯数	129,529(1,110)
住民基本台帳人口(内訳:外国人を除く)	
本 庁	93,242
真和志	105,609
首 里	58,381
小 緑	56,882



飲酒して車を運転することは、"殺人行為"です。たとえ少量でも酒を飲んだら、決して"自動車の運転ではない"を守りましょう。(画像を一部加工しています) 写真提供:那覇警察署交通対策課

去る8月25日、福岡市で、飲酒運転した福岡市職員の乗用車に追突された一家5人が乗つた車が、海中に転落し1歳から4歳の3人の幼児が亡くなるという痛ましい事故が起こりました。また、同じ日に県内でも、伊平屋村の県道で、県立高校の学校職員が飲酒運転の乗用車で、同僚の高校事務職員をねて死亡させる事故が起きるなど、飲酒運転に絡む死亡事故が後を絶ちません。

「飲酒運転は犯罪」という意識の高揚が、今求められています。

福岡で悲惨な事故があつた後にも関わらず、9月3日に大分県で県職員が、また、和歌山県では湯浅町の職員がそれぞれ、飲酒運転で事故を起こして逮捕されるなど、公務員のモラルの低さが指摘されています。

市では平成14年4月か

ら、県内の他の自治体に

先駆けて、事故の有無に

関係なく、「酒気帯び運

転」および「酒酔い運転」をした職員は、懲戒免職とする内規を制定しました。

それを実施するにあた

っては、市長名で、市役

所に勤める全職員とその

家族あてに、飲酒運転追

放への協力の手紙も送付

しました。

この方針は、解雇する

ことの目的ではありません

。尊い命を守るために、飲

酒運転はしない、させな

い」という強い決意を職

員が示すなかから、市民

とともに飲酒運転の撲滅

を実現することが本意な

のです。

しかしながら、残念な

ことに今年の2月に臨時

職員が、また、5月には

消防職員が、酒気帯び運

転の容疑で逮捕されてし

ました。(臨時職員は懲

戒免職処分)。

飲酒運転に対する処分

については、それによる

死亡事故の多発を受けて、

懲戒処分の強化に乗り出

す自治体が増えている反

面、秋田県や青森県のよ

うに、厳罰を定めたもの

の、人事委員会への不服

申し立てでそれが回避さ

れた前例があるため、処

されたいためにも、市では、

幸になる人を、一人も出

さないためにも、市では、

飲酒運転撲滅 今こそ総決起を!

た。

これは、「飲酒運転は、交通三悪の中でも、特に反社会性の強い行為である。全体の奉仕者であり、法令を率先して守り、規範を示すべき公務員が、飲酒を飲んで車を運転するといった行為は、見逃すことのできない重大な犯罪行為であり、違反すれば、厳しい処分を科すべき」という市長の方針に基づくものです。

それを実施するにあた

っては、市長名で、市役

所に勤める全職員とその

家族あてに、飲酒運転追

放への協力の手紙も送付

しました。

この方針は、解雇する

ことの目的ではありません

。尊い命を守るために、飲

酒運転はしない、させな

い」という強い決意を職

員が示すなかから、市民

とともに飲酒運転の撲滅

を実現することが本意な

のです。

しかししながら、残念な

ことに今年の2月に臨時

職員が、また、5月には

消防職員が、酒気帯び運

転の容疑で逮捕されてし

ました。(臨時職員は懲

戒免職処分)。

飲酒運転による交通事故

については、それによる

死亡事故の多発を受けて、

懲戒処分の強化に乗り出

す自治体が増えている反

面、秋田県や青森県のよ

うに、厳罰を定めたもの

の、人事委員会への不服

申し立てでそれが回避さ

れた前例があるため、処

されたいためにも、市では、

幸になる人を、一人も出

さないためにも、市では、

幸